

高校卒業程度	農業土木 専門択一式	No. 1
--------	------------	-------

水食の仕組みと因子に関する次の記述のA～Cに当てはまるものの組合せとして妥当なのはどれか。

細流浸食を放置したところ、畑の畝間、くぼみなどに雨水などの流出水が集まり、次第にそこを削って、耕作の支障となる大きな溝に発達する現象を という。

水食は、一般に土地の傾斜が急になるほど、地表流出水の流れる斜面長が ほど、浸食はひどくなる。また、土層の浸透能も水食の程度に影響し、浸透能の小さい土層では、降雨が地中に浸透しにくく、地表流が発生するため、水食が 。

- | | A | B | C |
|---------|---|----|--------|
| 1. 面状浸食 | | 短い | 起こりにくい |
| 2. 面状浸食 | | 短い | 起こりやすい |
| 3. 面状浸食 | | 長い | 起こりにくい |
| 4. ガリ浸食 | | 短い | 起こりにくい |
| 5. ガリ浸食 | | 長い | 起こりやすい |

高校卒業程度	農業土木 専門択一式	No. 2
--------	------------	-------

1800 m³ (締固めた土量) の盛土を造成するために必要な地山の土量と、ほぐした土量の組合せとして妥当なのはどれか。

ただし、土量の変化率は、ほぐし率を1.2、締固め率を0.9とする。

- | | 地山の土量 | ほぐした土量 |
|----|---------------------|---------------------|
| 1. | 1500 m ³ | 1350 m ³ |
| 2. | 1620 m ³ | 1350 m ³ |
| 3. | 1620 m ³ | 2160 m ³ |
| 4. | 2000 m ³ | 2160 m ³ |
| 5. | 2000 m ³ | 2400 m ³ |